

ドライシッパーの返送方法

はじめに

当室ではドライシッパー（液化窒素を吸収体に吸着させて、気相の液化窒素下で搬送可能な専用の容器：図1）を用いて、**ガラス化法（Vitrification method）**で凍結したヒトiPSおよびES細胞の発送を行っております。

当室の保有するドライシッパーには限りがありますので、今回送付しましたドライシッパーは、速やかにご返送していただくことをお願いしております。細胞提供業務を円滑に遂行するためにも、皆様のご協力をお願い申し上げます。

細胞受け取り及び返送手順

1. 当室よりドライシッパーの入った輸送用ハードケースが到着する。
2. 輸送用ハードケースとドライシッパーを開封し、キャニスター内の細胞凍結チューブを回収する。
[ドライシッパー到着後、速やかに細胞凍結チューブを回収し、直ちに融解・培養してください（又は液体窒素タンク、気相での保存も可能です）。詳細な手順については、別紙「ガラス化法凍結（Vitrification method）ヒトiPS・ヒトES細胞の取り扱い」をご覧ください。]
3. キャニスターをドライシッパーに入れ、ドライシッパーの蓋を閉じる。
4. 輸送用ハードケースの上蓋を閉め、留め金をロックする。
5. 当室発送書類（細胞データシート等）に同封されている「返送用伝票」に所属・氏名・連絡先を記入する。
6. 「返送用伝票」をハードケースの上蓋に貼り、指定の宅配業者にて発送する（返送用伝票は着払いとなっておりますので、料金を支払う必要はございません）。

返送先

理化学研究所
バイオリソース研究センター
細胞材料開発室
〒305-0074
茨城県つくば市高野台 3-1-1
FAX 029-836-3611
E-mail: celllqa.brc@riken.jp



図1. 発送容器（ドライシッパー）